

韓国の生産者責任リサイクル制度(EPR)改善のための

資源の節約とリサイクル促進に関する法律改正 その背景と主たる内容

韓国酪農乳加工技術院
理事長 李 満宰

法律改正の背景

第2次(2013～2017・5年間)長期リサイクル目標を再設定する過程で、

- ・ リサイクルの能率と効率の向上により、資源ゴミ回収、及びリサイクル率高め。
- ・ 回収事業者への支援を拡大して、回収体系の底辺拡大を図る。
- ・ 重複となっているリサイクル管理窓口を一元化する。
- ・ リサイクル取引実績の透明化することで不正取引防ぐ。
- ・ 自治体を積極的に参加することを義務付ける。

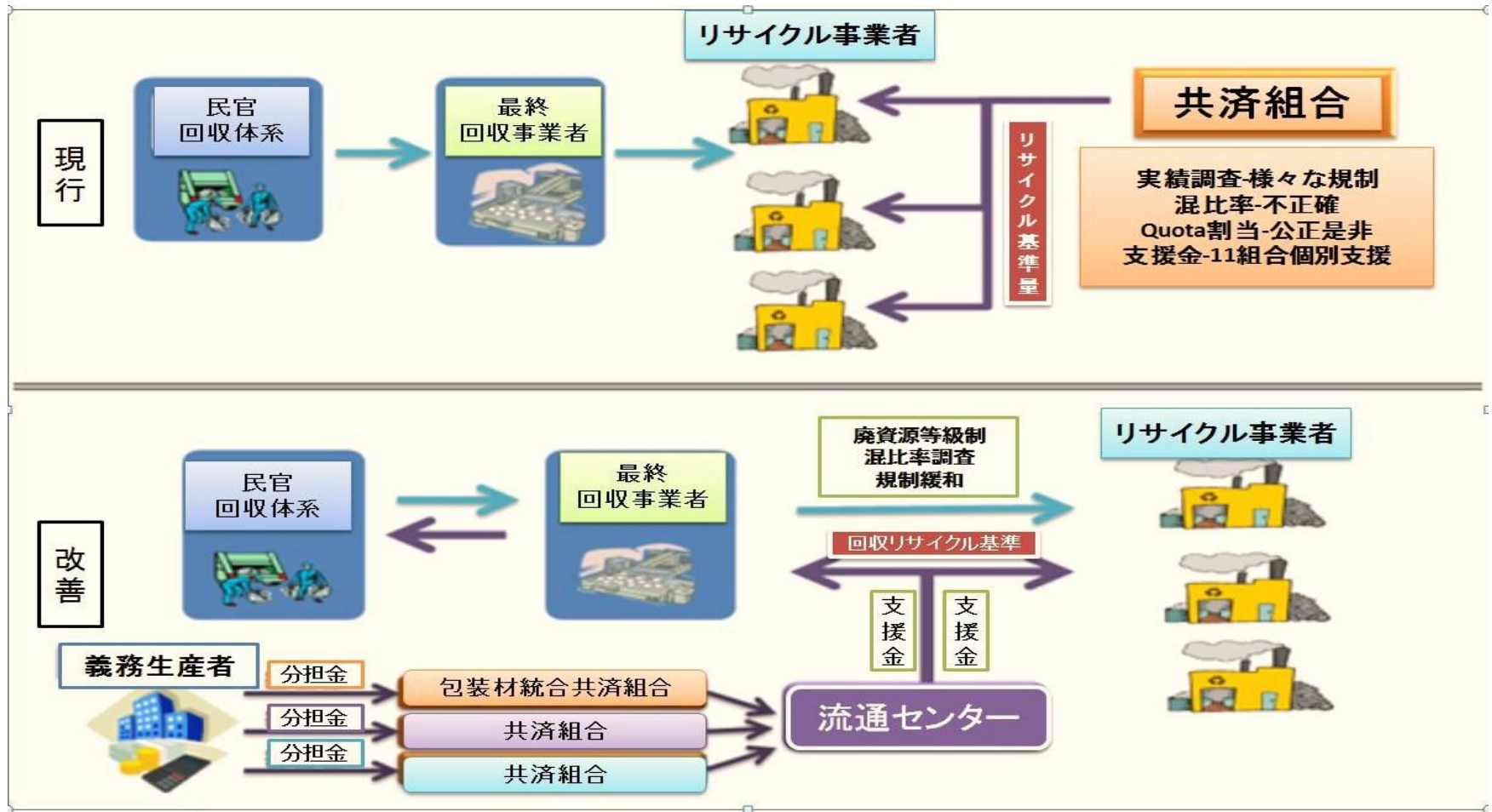
などを目的に、2013年5月改正。

※施行令及び規則などの実務の詳細な施行案は現在作成中である。

主要改正内容

- **統合共済組合の設立(2013年11月設立予定)**
六つの包装材共済組合(協会)を一つに統合することにより、共済組合への重複加入、および複数の回収体系維持による義務生産者の負担が解消できる。
- **リサイクル品目の統合流通支援センター新設**
品目別複数となっているリサイクル品取引窓口を新設の統合流通センターに一元化する。

資源の節約、及びリサイクル促進に関する法律改正による運営体系



主要改正内容

- **義務生産者の資源ゴミ回収義務強化**
 - リサイクル共済組合加入を原則に設定。
 - リサイクル義務だけでなく資源ゴミの回収義務も履行。
 - 個別的に資源ゴミの回収体系は維持するが、回収義務の規制を強化する。

主要改正内容

- **リサイクル率向上のための支援拡大**
 - リサイクル事業者を通じて間接に支援する形式から、回収及び分別事業者に直接支援する形式に変更して支援拡大。
 - 自治体に特別会計設置・運営することにより、零細回収事業者までに支援を拡大する。
 - 包装材の材質及び構造改善。
 - 生産者(リサイクル義務付けられた生産企業)に対するリサイクル義務履行の認証表示で企業のリサイクル意欲を増進させる。

包装材の材質・構造改善事例

区分	改善前	改善後
材質改善	 - 比重1未満のプラスチック栓 - 比重1未満の非水分離性接着式プラスチックラベル(リールパッド型) - 無色透明PETボトル単一材質	 - 比重1未満のプラスチック栓 - 比重1未満の水分離性ステッカーラベル - 無色透明PETボトル単一材質
再生原料品質変化	 ▲PETボトル再生原料(低品質)	 ▲PETボトル再生原料(高品質)

期待効果

- リサイクル率、及び資源ゴミ回収率向上。
(資源ゴミ回収率42%→80%、2017年までの目標)
- 環境汚染軽減。
- リサイクル市場の規模拡大
(年間、1兆7,000億ウォン→5兆ウォン)
- 4万5,000余種の働き口を創出。
- リサイクル管理窓口の一元化して、リサイクル活動の効率向上。
- リサイクル取引実績の透明性を確立して、リサイクル市場の安定化。

紙パックリサイクル関連事項

- リサイクル事業者と回収事業者間の不公正取引を防ぐ。
 - 優越した地位を占めているリサイクル事業者の一方的な不公正取引の慣行を、リサイクル統合流通センター新設を通じて両事業者の同等な取引関係を確立。
- 不公正取引の事例
 - 一方的な価格調整、取引量の調節、取引中止などの横暴。

紙パックリサイクル関連事項

- 回収事業者の門戸を開放。
 - 零細回収事業者もリサイクル事業者の支援対象に含められ、回収・リサイクル活動。
- ※ リサイクル市場の競争が過熱される要因になるので、かえって、リサイクル活動の効率が落ちることを懸念する。

紙パックリサイクル関連事項

- **リサイクル実績の透明性確立。**
 - リサイクル義務対象品目にならないものを対象品目にしたり、計量証明書をねつ造したりするなどの取引をして、不正に支援金を受け取る事例が頻発したが、統合流通センターにリサイクル管理窓口が一元化されることにより、不正取引の根絶を期待する。

紙パックリサイクル関連事項

- ・ リサイクル義務付け品目に、紙パックと使い捨て紙コップまで適用推進。
 - ー コーヒー専門店、ファーストフード店、ベーカリーなどから排出される大型の使い捨て紙コップの回収義務付け、EPR制度化する

ご清聴ありがとうございます